

第55回東京スイミングセンター優秀選手招待水泳競技大会

二次要項（飛込競技）

○参加状況

参加団体 26団体 参加選手 71名（招待選手4名） 種目数 138種目（招待選手8種目）

○全体スケジュール

期日	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間	
		競技開始	競技終了	競技開始	競技終了		
公式練習日	10月30日(水)	14 : 00	練習時間 (14 : 00 ~ 18 : 00)				18 : 30
公式練習日	10月31日(木)	9 : 00	練習時間 (9 : 00 ~ 18 : 00)				18 : 30
1日目	11月1日(金)	9 : 00	12 : 00	12 : 29	13 : 30	16 : 15	18 : 30
2日目	11月2日(土)	7 : 10	10 : 00	11 : 44	12 : 15	17 : 10	18 : 10
3日目	11月3日(日)	7 : 10	9 : 00	11 : 35	12 : 05	17 : 50	18 : 15
4日目	11月4日(月)	7 : 10	9 : 00	9 : 25	10 : 30	15 : 30	17 : 00

○タイムスケジュール

東京スイミングセンターホームページにて掲載。

1. 競技について

- (1) 競技は、チャンピオンシップ競技、シンクロナイズド競技、11歳以下高飛込、Mixチームダイビングは決勝競技のみ行う。
上記の競技以外は予選の人数に関わりなく予選・決勝を行う。
- (2) 決勝は予選の結果、区分に関係なく上位8位が出場できる。なお、予選9位・10位をリザーブとし、棄権者が出た場合、順次出場権が与えられる。
- (3) 棄権をする場合は、競技会要項総則の通り。
個人種目1人1競技種目につき 3,000円。シンクロナイズド競技1組1競技種目につき 6,000円。

2. Mixチームダイビングについて

- (1) Mixチームダイビングは、**地域や所属に縛られず編成できる。（男女各1～3名以内、合計6名以内）**
- (2) Mixチームダイビングのエントリーは、専用のダイブシート（会場に配置）に必要事項を記入の上、前日の15時までに申込金を添えて大会本部に提出する。

3. 招集について

- (1) 予選競技は、競技開始20分前から招集を行う。所定の招集場所において、種目の確認およびADカードを提出し、競技開始10分前までに招集を終える。
- (2) 決勝競技は、競技開始10分前に招集を行う。決勝競技は選手紹介を行う為、招集のアナウンス後、速やかに着替えを済ませ、所定の招集場所に集合する。選手紹介は競技開始5分前から行う。
※予選競技、決勝競技ともに競技開始時間は、1人目の選手が演技を開始する時間とする。
なお、予選、決勝ともに、招集の際に水着のチェックを行う。

4. 公式練習について

- (1) 閉門時間の30分前までとする。
※すべての競技は、競技開始5分前まで練習ができる。（決勝競技に出場する選手は当該競技開始の10分前まで）
- (2) ドライランドは、指導者を付けて使用すること。

5. 表彰について

- (1) 各種目1位～3位にメダルを授与する。
- (2) 各種目1位～8位に賞状を授与する。
- (3) 最も優秀な成績を収めた選手に田畑政治杯を授与する。
- (4) 優秀な成績を収めた各区分、男女1名に優秀選手賞を授与する。
- (5) 最終日の全競技終了後に優秀選手表彰式を行う。ただし、最終日の優秀選手表彰式に出席できることを条件とする。
※メダル・賞状は飛込競技本部にて、大会期間中に受け取ること。

6. ADカードについて

- (1) ADカードは各団体にてホームページよりダウンロードして団体の承認印を押印の上、出場選手およびチームスタッフに配布すること。(A4サイズでプリントして4分割する。プリントはモノクロでも可)
- (2) 選手ADは大会期間中選手1名につき1枚とし、必ず記名すること。
- (3) チームスタッフADは団体スタッフに限り使用できる。選手の家族や友人などの使用はできない。
- (4) ADカードは記名されている選手またはチームスタッフ専用とし他者への流用は認めない。
- (5) 会場内では常時ADカードを携帯すること。
- (6) ADカードを収納するケースは各自用意すること。(折らずに収納できるサイズを使用すること)
- (7) 出場最終日の退場時にADカードを退場受付に提出すること。
- (8) ADカードは参加団体の責任において規定に則り発行すること。不正発行および不正使用を確認した場合は、当該団体を退場処分とする。

7. 入退場について

- (1) 大会期間中は、7時10分に開場しチームスタッフ(各団体1名)、その他監督、コーチ、選手の順で入場する。※必要以上に早く来場しないこと。
- (2) 入場場所は2階東口ゲート。「別紙(会場図)を参照」
- (3) 入場時にADカードを提示すること。
- (4) 出場最終日の退場時にADカードを退場口の受付に提出すること。
- (5) 天候等の状況により開場時刻および入場方法を変更する場合がある。

8. 控え場所について

- (1) 控え場所は別紙会場図を参照すること。指定区域外への立ち入りを禁止する。
- (2) 飛込選手、スタッフの観客席は西側3F観戦エリアとする。
- (3) 競技中は、プールサイドでの観戦や応援はできない。(観客席にて応援)
- (4) 観覧席のチェンまたは柵等で仕切られている場所は、立ち入らないこと。
- (5) メインプール更衣室は更衣のみとし、ロッカーの使用はできない。また、荷物を放置しないこと。
- (6) サブプール更衣室は、使用できない。
- (7) プールサイド、ドライランドでの飲食はできない。ただし、水分補給に関しては水およびスポーツドリンクのみ可とする。(キャップ付きの物のみ許可する)
- (8) ゴミは持ち帰ること。
- (9) アイシングに使用する氷は各自・各チームにて手配すること。
- (10) タックスプレーの缶を直接置かないこと。
- (11) 滑車の付いた荷物をプールサイドで引きずって運ばないこと。

9. 監督者会議について

監督者会議は行わない。

10. 競技結果(速報)およびスタートリストについて

- (1) 会場内で競技結果の貼りだしは行わない。
- (2) 競技結果および決勝スタートリストはプログラム番号ごとに速やかに東京都水泳協会のホームページに公開する。
- (3) 公益財団法人日本水泳連盟および公益財団法人東京都水泳協会が定める規則等を遵守すること。

11. その他

- (1) 応援・観覧のための入場は、東京スイミングセンターホームページに記載されている【競技会関係者席追加要項】を確認し、【競技会関係者席ADカード発行】から申込を完了すること。(Peatix)
<https://www.tokyo-sc.com/event/syotaikirokukai/>
※3階席はADカードがなくても入場ができる。ただし、観覧席には限りがある。
3階席で撮影する場合は、撮影用ADカードを東京スイミングセンターホームページよりダウンロードしておくこと。
- (2) プールサイドは室内履きに関し限り使用を認める。
- (3) 忘れ物は、リゾリューションまたは受付にて保管する。最終日競技終了後、破棄する可能性がある。
- (4) チーム荷物は、チームの責任において所定の場所に置いていくことを許可する。
所定の場所に置いていない荷物は、撤去する。
- (5) 貴重品は各団体の責任において管理すること。
- (6) 事故、怪我等の無いよう各団体において十分注意すること。
- (7) 会場内の設備、備品等を破損した場合は、所属団体の責任において弁償すること。
- (8) 駅、公園等での待ち合わせは、一般利用者の迷惑になることがあり、密にもなるので避けること。
- (9) 東京アクアティクスセンター前や近隣への路上駐車は禁止する。また、送迎や駐車場空き待ちでの路上停車も禁止する。悪質な場合は、警察と連携し対応する。
- (10) マッサージベッドを使用する団体は、事前に東京スイミングセンターホームページを確認し申請すること。
- (11) スーツケースを持参する選手は、所定の場所に置くことを許可する。
- (12) 東京スイミングセンターホームページに記載されている大会情報を確認すること。

12. 問い合わせ先

東京スイミングセンター優秀選手招待水泳競技大会実行委員会【飛込競技】

tsc-invitation-dive@tokyo-sc.com